



日興通信株式会社 1.0版(2017/09)





目 次

1. 送出ソフトとは	3
2. 送出ソフトの画面	4
2.1. 番組選択画面	4
2.2. 放送選択画面	5
2.3. メイン画面	6
2.3.1. メニュー	7
2.3.2. ツールバー	8
2.3.3. 画面モード	11
2.3.4. 項目	
2.3.5. コントロールエリア	12
2.3.6. ON AIR/NEXT プレビューエリア	13
2.3.7. アドレス移動	13
2.3.8. 自動送出	13
2.3.9. テロップ一覧	14
3. 操作手順	18
3.1. 番組に保存されたテロップの送出	18
3.1.1. スケジュールを開く	18
3.1.2. テロップを送出する	19
3.1.3. テロップを飛ばしてオンエアしたい場合	20
3.2. DSS(グローバルアドレス)保存されたテロップの送出	22
3.2.1. DSS モードに切り替える	22
3.2.2. アドレスを切り替える	22
3.2.3. 送出	23
3.2.4. グローバルアドレスを直接入力してオンエア	23
3.3. 自動送出	23
3.4. テロップを編集する	24
3.5. テロップを連番ファイルで出力する	25
4. 改訂履歴	26





1. 送出ソフトとは

送出ソフトはグラフィックボードを制御して、映像信号を出力します。スケジュール登録ソフトで作成した番 組を開き、スケジュール登録ソフトで並べた通りに順次テロップを映像出力(送出)します。また、手動で送 出するテロップを選択することも可能です。

送出しているテロップを【ON AIR テロップ】、次に送出するテロップを【NEXT テロップ】と呼びます。







2. 送出ソフトの画面

2.1. 番組選択画面

送出ソフトを起動した時、または【メイン画面】の【スケジュール】ボタンをクリックした時に表示される、番組を選択する画面です。



① 接続先

【データベース】と【データベース】のファイルパスが表示されます。

② 番組一覧

選択した【データベース】に保存されている【番組】の一覧が表示されます。【番組】はアスキーコード 順(半角数字→半角の英数字→全角)に表示されます。

③ 開くボタン

【番組一覧】で選択した【番組】を開き、【放送選択画面】に移動します。

④ 戻りボタン

クリックすると、【データベース】を選択するための【パス選択画面】が表示されます。



⑤ キャンセル

クリックすると、番組選択をキャンセルします。





2.2. 放送選択画面



① 番組名

【番組選択画面】で選択した番組名を表示します。

- ② 放送一覧
 【番組選択画面】で選択した【番組】に保存されている【放送】の一覧が表示されます。【放送】はアスキ
 ーコード順(半角数字→半角の英数字→全角)に表示されます。
- ③ 開くボタン【放送一覧】で選択した【放送】を開きます。
- ④ 戻りボタンクリックすると、【番組選択画面】が表示されます。
- ⑤ キャンセルボタンクリックすると、放送選択をキャンセルします。



2.3. メイン画面

【放送】を選択した後に操作する、送出ソフトのメイン画面です。









① ファイルメニュー

ワイル(F)	
画像	登録起動
スケジ	コール登録起動
アプリ	ケーションの終了(X)

・画像登録起動

画像登録ソフトを起動します。

- ・スケジュール登録起動
 スケジュール登録ソフトを起動します。
- ・アプリケーションの終了

送出ソフトを終了します。

② マルチ画面メニュー

マルチ画面				
Х		>		
Y		>		
In	terval	>		

• X/Y



【テロップ一覧】に表示するテロップの数を X(行)/Y(列)それぞれいくつ表示するか設定します。

・ Interval マルチ画面 X > Y > Interval > Ssec 4sec 5sec 50msec

自動送出時の1枚のテロップの表示時間を指定します。 自動送出については、「<u>2.3.8 自動送出」</u>を参照してください。





③ ヘルプメニュー

ヘルプ(H)	
バーシ	ョン情報 TIpDSSHD(A)

・バージョン情報 TlpDSSHD(A)

送出ソフトのバージョン情報を表示します。				
バージョン情	報 TIpDSSHD		×	
	TlpDSSHD Version 1.0.0. Copyright (C) 2009		ОК	

2.3.2. ツールバー

設定や表示の切り替えなどのボタンが表示されます。

	2	3		4	5	6	
DSS	🛃 スケジュール	0 A 受信	タリー制御 OTC	NEXT SET	環境設定	DB1 NXUSサン TELOP B	リモート ローカル

※ツールバーには上位機種の為の項目も表示されております。本項では TELOP BOX で使用するものの み記載しています。

- DSS ボタン
 DSS モード(画像登録ソフトで保存したグローバルアドレスのテロップを送出するモード)になります。
- ② スケジュールボタン スケジュール登録ソフトで作成した番組/放送を読み込むため、【番組選択】画面が表示されます。 番組を選択するとスケジュールモードになります。
- ③ 受信ボタン

送出ソフトは、他のソフトでテロップを登録/修正/削除した際に自動で情報を更新しますが、なんらかのトラブルで自動更新がされなかった場合に、クリックすることで手動で最新の状態に更新できます。

④ NEXT SET / ダイレクトモードインジケータ



項目内のテロップを選択した際に、【NEXT テロップ】とするか、【ON AIR テロップ】とするかを変更 することができます。

テロップを選択した時に【NEXT テロップ】とする場合はこのインジケータが【NEXT SET】と表示されます。テロップを選択した時に即座に【ON AIR テロップ】とする場合はこのインジケータが【ダイレクト】と表示されます。

設定を変更したい場合は、ツールバーの【環境設定】ボタンから変更することができます。 【環境設定】については、「<u>2.3.2.1 環境設定ウィンドウ」</u>を参照してください。



⑤ 環境設定ボタン

環境設定

クリックすると【環境設定】ウィンドウが表示され、設定を変更できます。この変更はソフトウェアを終 了するまで有効です。

ソフトウェアを終了したときはリセットされ、次回起動時にはデフォルトの設定になります。 詳しくは、「2.3.2.1 環境設定ウィンドウ」を参照してください。

⑥ 接続先



現在開かれている番組の階層を表示します。

2.3.2.1. 環境設定ウィンドウ

	環境設定	6 7 ×
		OK ++>tell
	■ 内部スーパーモードON	放送ログ出力のタイミング
	☑ リニアキー出力にする	● ログ出力なし
	■ 外部からのTallyON信号を処理する	● OAタリー有効+スケジュール素材
	■ 外部からのTallyOFF信号を処理する	● OAタリー無効+スケジュール素材
	■ 外部からのAfterChange信号を処理する	● OAタリー有効+OA素材全て
	✔ 外部からのChange信号を処理する	● OAタリー無効+OA素材全て
	入力切替の入力1を選択可能にする	SD(4:3)→HD変換(16:9)
	入力切替の入力2を選択可能にする	サイドバネル(中) 🗸 🕂
	入力切替の入力3を選択可能にする	HD(16:3)→SD変換(4:3)
		サイドカット 〜
0	サムネイル枚数(×軸) 4枚 ~	SD(18:9)→SD変換(4:3)
9	サムネイル枚数(Y軸) 4枚 ~	スクィーズ 🗸
	1つに連結されたアニメーションファイルを使用する	OTC自動実行
	■ 2通目の索材更新メールを処理する	ON OFF
		H D→S D変換時のフィルタヒV
3	NEXT SET 9717	なし 1段階 2段階 3段階
		■ TallyONボタンの変更を許さない
	音素材の送出タイミング	OTCハードボタンを使用する
	强制OFF TallyON/OFF理動 常能	FON TallyON CTO 理動
		■ Change時にOAヘカーソルを移動しない
		L Multimenの改ページ位置を変更する

※環境設定には上位機種の為の項目も表示されております。本項では TELOP BOX で使用するもののみ 記載しています。



- 初期設定ボタン クリックすると確認ダイアログが表示され初期設定に戻すかを聞かれます。【はい】ボタンをクリック すると初期設定にして【環境設定】ウィンドウを終了します。
 【いいえ】ボタンをクリックすると【環境設定】ウィンドウに戻ります。
 ② サムネイル枚数
 - 【テロップ一覧】にテロップのサムネイルを表示する数を X(行)/Y(列)それぞれいくつ表示するか 設定します。

初期設定は、X/Y軸ともに4枚に設定されています。

- ③ NEXT SET モード/ダイレクトモードボタン
 【ツールバー】の【NEXT SET モード/ダイレクトモードインジケータ】を切り替えます。
 初期設定は、【NEXT SET モード】に設定されています。
- ④ SD(4:3)→HD 変換(16:9)
 SD(4:3)サイズのテロップを送出する際の変換方法を【変換なし/フルサイズ/サイドパネル(左)/サイドパネル(中)/サイドパネル(右)/上下カット/14:9/13:9】から選択します。
 初期設定は、【サイドパネル(中)】に設定されています。
- ⑤ Multi 画面の改ページ位置を変更する マルチ画面時、ON AIR 項目のスクロールは通常最後の1枚が【ON AIR テロップ】になった際にス クロールされますが、このチェックをオンにすることにより、最後の表示行に【ON AIR テロップ】が移 った際に1行スクロールアップする設定に変更できます。 初期設定は、チェックボックスがオフに設定されています。
- ⑥ OK ボタン

【環境設定】ウィンドウを終了します。設定を変更した場合は確認ダイアログが表示され設定の変更 を適用するかを聞かれます。【はい】ボタンをクリックすると設定が保存され【環境設定】ウィンドウを 終了し、【いいえ】ボタンをクリックすると設定が保存されずに【環境設定】ウィンドウを終了します。



⑦ キャンセルボタン

クリックすると、設定の変更を保存せずに【環境設定】ウィンドウを終了します。



2.3.3. 画面モード

【テロップ一覧】をマルチ(サムネイル)表示またはリスト表示に切り替えます。【画面モード】の文字部分をク リックすることで表示/非表示を切り替えます。



- マルチボタン
 【テロップ一覧】をサムネイル表示します。
- ・ リストボタン

【テロップ一覧】をリスト表示します。



マルチ



リスト

2.3.4.項目

スケジュール登録ソフトで作成した項目(コーナー)を表示します。







	ページ戻りボタン
	項目をページ戻りします。
2	1 行送り/1 行戻りボタン
	▲ ▼ 1 行送りボタン
	次の項目を選択します。
	▲ 1 行戻りボタン
	前の項目を選択します。
3	項目一覧
	項目をリスト表示します。
	【ON AIR テロップ】がある項目は【項目 ID】部分が 1 赤、次に【ON AIR】する項目は 2 緑で表示
	されより。

2.3.5. コントロールエリア

テロップの送出をコントロールするエリアです。



TOP ボタン

現在開いている番組の最初の項目の1枚目のテロップを【NEXT テロップ】に設定します。

【ON AIR テロップ】を1つ前のテロップに設定します。

- ③ SKIP ボタン
 【NEXT テロップ】を1つ後のテロップに設定します。
- ④ CLEAR ボタン【ON AIR テロップ】をクリアして黒みにします。
- ⑤ STOP ボタン
 【ON AIR テロップ】がアニメーションや動画、エフェクト付きの場合、その動作を停止します。
- ⑥ CLEAR&BACK ボタン
 【ON AIR テロップ】をクリアし、【NEXT テロップ】に設定します。



- passion for innovation
 - ⑦ TAKE ボタン

【NEXT テロップ】を【ON AIR テロップ】にします。

2.3.6. ON AIR/NEXT プレビューエリア



【ON AIR プレビューエリア】に送出するテロップを、【NEXT プレビューエリア】に次に送出するテロップの サムネイルを表示します。

2.3.7. アドレス移動

DSS モード(画像登録ソフトで保存したグローバルアドレスのテロップを送出するモード)での、アドレスの 変更を行います。

※その他の機能は、TELOP BOX では使用しません。

エフェクト	録画	עד	
		*le	

2.3.8. 自動送出



自動送出の制御を行います。

1 Interval

自動送出時の1枚のテロップ表示時間をミリ秒単位で表示します。テロップ表示時間を直接入力するか、【マルチ画面】メニューの【Interval】で設定します。

② 実行ボタン

自動送出を実行します。

停止ボタン
 自動送出を停止します。





2.3.9. テロップ一覧



選択された項目のテロップを一覧で確認するエリアです。 【ON AIR テロップ】は赤枠、【NEXT テロップ】は緑枠で表示されます。 【NEXT SET モード】の場合、サムネイル、またはリストをクリックすることで、選択したテロップを【NEXT テロップ】として設定します。

【ダイレクトモード】の場合、クリックしたテロップを即座に【ON AIR テロップ】にします。

2.3.9.1. アイコン



⑤ タイトル





2.3.9.1.1. 送出ソフトのアイコンについて

送出ソフトには、それぞれのテロップがどのような種類なのか、どのようなエフェクトが設定されているのかをサムネイル上に表示しています。アイコンには、以下のような種類があります。

2.3.9.1.1.1. テロップの種類アイコン



2.3.9.1.1.2. テロップのエフェクトアイコン

<mark>CUT</mark> カット	MDE フェード	SU DE カスタムスライド	
「レイプ右	・ ワイプ左	・ ワイプ下	ロイプ上
こール右	いた	感し ール下	
し プッシュ右	した プッシュ左	ロシー プッシュ下	「





2.3.9.1.1.2.1. ショートカットメニュー(右クリックメニュー)



① 作画編集

テロップ作成ソフトが起動され、選択しているテロップ編集します。



② 連番ファイル出力

テロップを連番ファイルか QuickTime 形式の動画で出力することができます。 詳しくは、「<u>2.3.9.1.1.2.1.1 連番ファイル出力」</u>を参照してください。

2.3.9.1.1.2.1.1. 連番ファイル出力





① 出力対象

出力するテロップのパスとアドレスが表示されます。

② 保存先

保存するフォルダを指定します。

③ 出力ファイル形式

書き出すファイルの形式を【TGA(Targa)連番/QuickTime】から選択します。

④ 出力形式

書き出す形式を【プログレッシブ/インターレース(トップファースト)/インターレース(ボトムファース

- ト)】の3種類から選択します。
- ⑤ 出力サイズ

出力サイズを指定することができます。

⑥ 捨てフレーム

テロップの最初または最後に決まり絵のフレームを追加することができます。

⑦ タイトルをファイル名にする

チェックを付けると、出力するテロップのタイトルがファイル名になります。

⑧ OK ボタン

ファイルを出力します。

9 キャンセルボタン

出力をキャンセルします。



3. 操作手順

3.1. 番組に保存されたテロップの送出

3.1.1. スケジュールを開く

送出ソフトを起動すると、自動的に【番組選択】画面が表示されます。すでに送出ソフトを起動している場合は、【スケジュール】ボタンをクリックしてください。

【番組選択】ウィンドウが表示されますので、開きたい番組を指定して【開く】ボタンをクリックします。

番組選択		×
接続先	新メイン(M:¥DSS=SC¥SCHEDULE2¥)	
番組名	101-LINENEWS	
放送名		
	102-NEWS25 103-SPORTS 104-ニッコ 105-ニュー ーワイド スサンブル	
de 1 2	リックEE2005 InterBee用 NIXUSニュ (2	2 2192
	́н⊽ду− −д	キャンセル
		新規作成
-		編集
		削斥

【番組選択】ウィンドウが表示されますので、開きたい放送を指定して【開く】ボタンをクリックします。



選択した番組/放送が開かれます。

シ=f.k(F) 模倣					
DSS	9 OA 24 95	III OTC NETSET III	股定 DS1 N0.5727		
出版モード 満日 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	948 #00 1 -#**=76			エリア マー マー	
4 177/630	m	er (11)		82 82	
5 デクスチ+動画					
6 野球ウンゴル					
7 サッカーサングル	PK III	07-42 PK+	かゆ フディンタナル	17-44 7.5 m	
8 P 8	<u>M</u>	*****	eet m	R82 R82	
10 P10 11 P11				MARTINE APPENDIA	
12 012	33%	0~86 小祥水	01-02 6040	0.48.24.508	
14 P 14		un <u>di</u>			
	0 - 2				
	284	07-18 Salvat			
TOP BACK BOP					
☆ TAKE				<u> </u>	



passion for innovation

NIXUS

3.1.2. テロップを送出する

番組を開いた状態で、番組に保存されている1項目の1番目のテロップをクリックして、【NEXT テロップ】 としてスタンバイします。



【TAKE】ボタンをクリックすると、【NEXT テロップ】が【ON AIR テロップ】に切り替わります。





テロップをオンエアすると、静止画テロップの場合はすぐに映像出力されますが、アニメーションやエフェクト、動画、3D などのテロップは黒みのままスタンバイ状態になります。 【TAKE】ボタンをクリックすることで、エフェクトがスタートします。







3.1.3. テロップを飛ばしてオンエアしたい場合

順番にオンエアしていく場合は、【TAKE】ボタンをクリックするだけで進んでいきます。 途中でテロップを飛ばしたい場合は、【NEXT テロップ】にしたいテロップをクリックします。



【NEXT SET モード】の場合は、クリックしたテロップが【NEXT テロップ】として設定されます。







ダイレクトモードの場合は、クリックしたテロップを即座にオンエアに反映します。





3.2. DSS(グローバルアドレス)保存されたテロップの送出

3.2.1. DSS モードに切り替える

【DSS モード】ボタンをクリックすると、画像登録ソフトで保存したテロップの送出を行うモードに切り替えができます。

DSS	スケジュール

■ HDDSS送出ソフトVer1.0.0 ファイル(E) マルチ画面 へい	26 (使用DB:DB1) - TIpDSSHD ルプ(出)				• •
🛅 DSS 🛃 2	が」-ル 0 A 受信 タリー	期) OTC NEXTSET 環境部	定 DB1		ーカル
通知モード 項目 ▲ 1 000-043 2 050-099	a - v - v		エフェクト 1	111 111 22 22 22 22 20 20 20 20 20 20	
3 100-149	cur M	Curt ///	out M		-
4 150-199		恐れ入りいますが しばらくこのまま			
6 250-299	おがたまへ! アルビスのもとかは、ヘクモルかるくして	お待ちください	上記 (1)(1) (1)(1) (1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(-
7 300-349	000 news99-04	001: news99-05	012 news39-03	103	
8 350-399					
9 400-449					
10 450-499					
11 500-549	0)£	0.6	016:	107:	
12 550-599					
14 (50-699					
45 200-240					
	08	019	018	011:	
TOP BACK SKIP	012	013	ene energia de la companya de	016	

切り替え時はデフォルトで【A】のアドレスが開かれます。

3.2.2. アドレスを切り替える

【アドレス移動】のプルダウンメニューより、送出したいアドレスのエリアを選択することができます。





3.2.3. 送出

スケジュールモード時と同様に、送出したいアドレスのテロップを選択すると、【NEXT テロップ】にセットされます。【TAKE】ボタンをクリックすることで送出が行えます。

ダイレクトモードの場合は、クリックしたテロップを即座に送出します。

3.2.4. グローバルアドレスを直接入力してオンエア

画像登録ソフトで保存されたテロップは、キーボードでアドレスを入力することで即座に送出することができます。スケジュールモードで送出を行っている際に、割り込みでテロップを送出したい場合などに便利です。

例えば「A900」に保存されたテロップを送出したい場合は、キーボードで【A900】と入力し【Enter】キーを押下すると、そのアドレスに保存されているテロップが、【NEXT テロップ】としてセットされます。【TAKE】ボタンをクリックすることで、割り込み送出が行えます。



3.3. 自動送出

テロップを順に送出していく操作を自動で行うことができます。

【マルチ画面】メニューの【Interval】より、1枚のテロップの表示時間を指定できます。1~5秒/0.5秒から指定できます。



【自動送出】エリアに、設定した表示時間がミリ秒単位で表示されます。【実行】ボタンをクリックすると表示時間の背景が赤色に変わり、自動送出がスタートします。

【停止】ボタンをクリックすると自動送出を停止できます。





3.4. テロップを編集する

テロップを編集します。送出ソフトからテロップ作成ソフトを起動してテロップを編集することができます。 編集したいテロップを右クリックして、メニューから【画像編集】を選択してください。



テロップ作成ソフトが起動してテロップを編集することができます。



テロップ作成ソフトで作成/編集したテロップを保存します。テロップ作成ソフトの【スケジュール】ツール を使用してテロップを保存することができます。下記ツールバーが表示されていない場合は、【表示】メニュ ー>【ツールバー】>【スケジュール】を選択して表示してください。

└──」上書き保存ボタンをクリックします。

NIXUSサンプル 💽 TELOP BOX標準サンマ Page01 - 2D素材 🔽 📂 📔 🕒 🔛

上書きで保存ではない場合、保存場所を指定し、 「「」【素材をプレイリストに追加保存】ボタン、または 「」

NKUSサンブル ▼TELOP BOX標準サン▼Page01 - 2D素材 ▼ 2 2

詳しくは、【テロップ作成ソフトマニュアル】を参照してください。



3.5. テロップを連番ファイルで出力する

テロップを連番ファイルか QuickTime 形式の動画で出力することができます。

① 出力したいテロップを右クリックして、ショートカットメニューから【連番出力】を選択してください。

「う右クリック	
	画像編集 - a000
	連番出力 - a000
いよいよ札幌芸術祭開作	

① 出力時のオプションを指定して【OK】ボタンをクリックしてください。指定した設定でファイルが書き出さ

ł	ま	đ	-

連番ファイル出力	×
出力対象 ○¥NDKUS¥TelopBox¥DSS-MAIN¥DSS-SC アドレス: p000	¥SCHEDULE1¥NDKUSサンブル¥TELOF
保存先 「**NXUS* ※新規フォルダを作成する場合は、フ	参照… フォルダ名を直接入力してください
出力ファイル形式 ・ TGA連番 〇 Quick Time	
出力形式 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 、 ・ 、 ・ 、 ・ 、 ・ 、 ・ 、 ・ 、 ・ 、 ・ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	捨てルーム 前: <u></u> むーム 後:う <i>れー</i> ム
出力サイズ ●素材サイズのまま 〇 任意のサイズに変更 幅: 1920 ← 高さ: 1080 ←	☑タイトルをファイル名にする





4. 改訂履歴

版数	作成日	改訂内容
1.0 版	2017/09	·初版発行







日興通信株式会社

(C)2017,NIXUS Nikko Telecommunications Co., LTD.

NIXUS は日興通信株式会社の登録商標です。 NDI®は、米国 NewTek 社の登録商標です。